

大阪城

2022

1/27 (木)
14:23/号

全港湾
西成分工会

2247
6647-
4947

厳しく寒いですが続きますが、多少でも、あと
1ヶ月少しで、春が見えて来そうですね。
新年だ。正月だと言っていてバタバタしている
うちにはや2月になろうとしています。
自然はよく見て、深く深く考えぬいていくと、
答えもよくわかることも有りそうですね。トンガ沖の
海底火山の大爆発や、日本周辺でも地震や
火山噴火がふえています。地球の内部では
火の玉のマグマが対流しており、その上にプレート
の板があって、陸や海底ができて、いつかのプレート
がぶつかり合う所に日本列島があるため、
日本は地震から逃げるのができない存在です。
オミクロンのウイルスも地球の自然が生み出して
きた物だと思われ、今の人間の力では、全ことを知り
つくオミクロンにはできないので、悪いことだ、悪いことだ、右往左往
していきりわけです。それにくらべたら、まだ政治や
経済や法律とかは、人間が作ったシステムなので、少しは
予測できるんじゃないでしょうか。千円札の野口英世も
黄熱病のウイルスがわからず、ウイルスにかかり、昭和3年
（1928年）アフリカで51歳で亡くなりました。



半端ない感染力

東京・大阪1日1万人規模に

新型コロナウイルスのオミクロン株による第6波感染拡大。25日には東京12813人大阪8612人全国62613人という今まで想定していなかった驚異的な勢いでひろがっています。

第5波が急速に自己終息してその後ひとけた規模で安定化したことやオミクロンは「感染力が早いが重篤化しない」という話が流布して警戒感が緩んだようで今回の感染爆発は重篤者や死者も増えてきて戸惑いとパニックが広がってきているようです。

体力ある若い人は軽症で済む率が多いと言いますが、年寄りと基礎疾患のある人には致命傷になると言われています。気おつけて……

新型コロナウイルス対応の「まん延防止等重点措置」の対象に、18道府県が25日、追加された。適用地域は計34都道府県に拡大。感染が広がる中、各地で社会生活への影響がはじめており、適用を要請しなかった地域も「ギリギリの状況」と危機感を募らせる。

大阪も「まん延防止等重点措置」来月20日まで